

市内循環ワゴンの本格運行計画（案）

1 市内循環ワゴンの基本的な考え方

①移動制約者の「生活の足」の確保

ふじみ野市の高齢化率は、平成 28 年 4 月 1 日現在（住民基本台帳）24.2%であるが、今後も上昇し更なる高齢化の進行が予測される。

市内循環ワゴン利用者アンケート調査（平成 28 年 8 月）によると、利用者層は女性が 72.9%で、年齢は 60 歳以上が 56.0%を占めている。こうした中、公共交通は自家用車を持たない方などの移動制約者にとって必要不可欠なものとなることから、自家用車が無くても移動できる交通手段を、公的サービスとして持続させる必要がある。

②公共交通空白・不便地域の解消

ふじみ野市の市域は 14.67 km²とコンパクトなため、公共交通利用圏域（鉄道駅より半径 1 km 以内、バス停より半径 300m）は既存の鉄道や民間路線バスにより概ねカバーされている。しかしながら、郊外部を中心に公共交通空白・不便地域が存在していることから、これら地域の解消を図りつつ、市民生活に密着した施設などへのアクセスを確保する必要がある。

○公共交通空白地域…鉄道駅より半径 1 km、路線バスのバス停より半径 300m 以遠の地域

○交通不便地域…鉄道・路線バスが運行しているものの、運行サービス水準が低い地域（日運行本数 30 本/日未満、時間当たり概ね 2 本/時間未満）

■抵抗を感じない距離

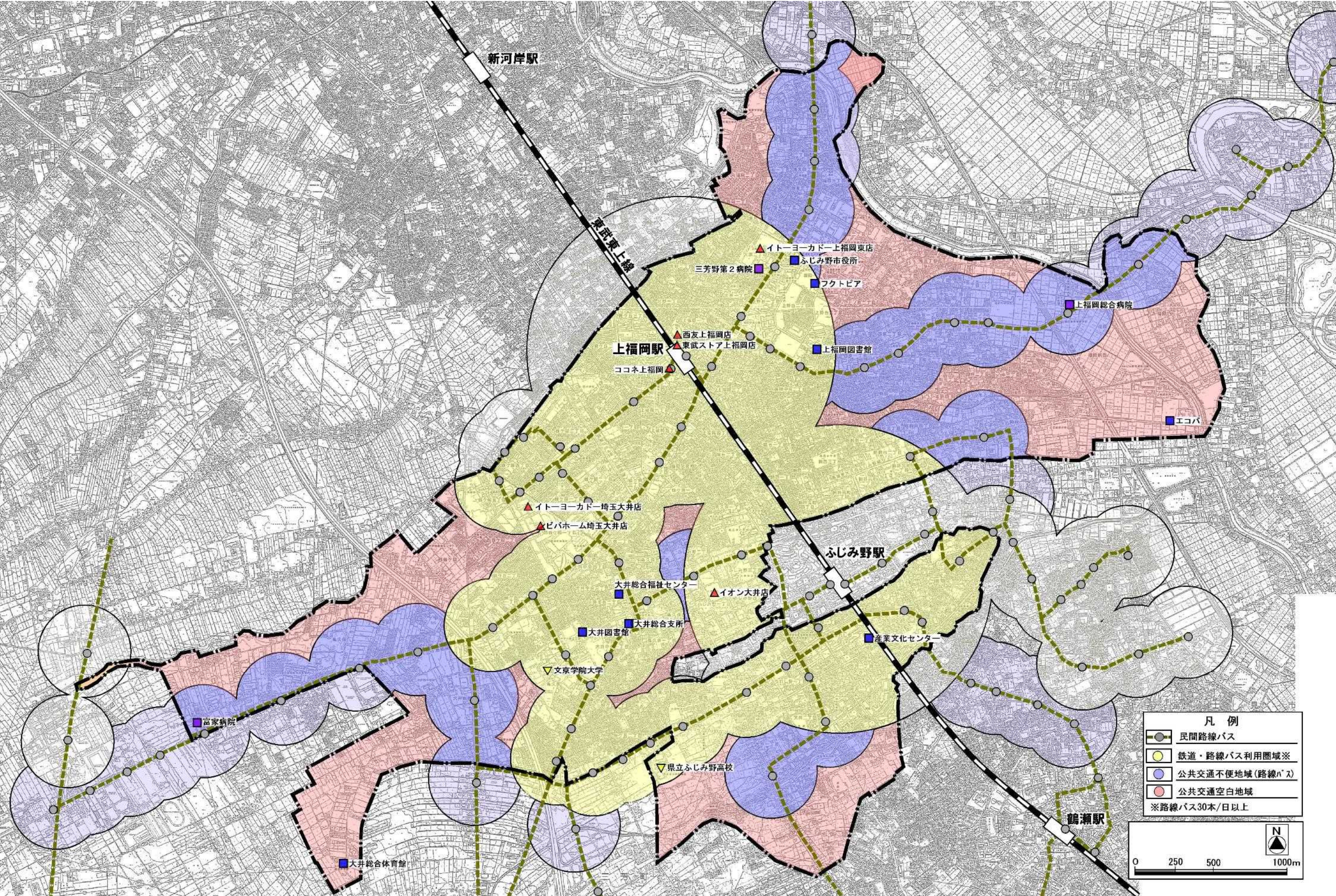
出典：バスサービスハンドブック（土木学会）

条件	一般的な人 歩行速度 80m/分	高齢者等 歩行速度 40m/分
90%の人が抵抗感なし（約 3.5 分）	300m	100m
大きな荷物がある（約 2 分）	150m	80m

【市内循環ワゴン実証運行の基本的な考え方（ふじみ野市地域公共交通再編計画（平成 28 年 3 月））】

公共交通空白・不便地域の解消を図るため、既存の公共交通機関との役割分担の上、運行方式は 定時定路線型を採用する。また、可能な限り路線バスとの重複を避けた運行ルートを選定することにより、運賃の公平性の観点と併せて持続可能な公共交通体系を実現するため、利用者の応分費用負担を検討する。

■公共交通空白地域（鉄道駅より半径1km以遠、バス停より半径300m以遠）



2 市内循環ワゴンの目標

市内循環ワゴンは、「ふじみ野市地域公共交通再編計画（平成 28 年 3 月）」の中で「公費負担率」、「1 便当たり平均利用者数」、「運行サービス満足度」の 3 つの評価指標により評価基準を定めている。

これまでの実績と評価基準を検証すると、公費負担率と 1 便平均利用者数は目標を下回っており、運行サービス満足度は目標を達成している。1 便平均利用者数は、開始当初の 4 月が 2.08 人/便に対し、9 月が 2.81 人/便と増加傾向であったが、11 月には 2.53 人/便と減少傾向となっており、今後も評価基準の達成に向けて、継続的に利用促進策を講じていく。

本格運行時の目標（評価基準）は、実証運行で掲げた目標を踏襲する。但し、1 便当たり平均利用者数は本格運行計画での運行便数を基に、再度設定する。

【実証運行の目標（評価基準）】※ふじみ野市地域公共交通再編計画（平成 28 年 3 月）

○公費負担率：1 年間の公費負担率※1 が 85%未満※2

※1 公費負担率＝（運行経費－運賃収入等）÷運行経費（初期導入費を含まない経常経費）×100

※2 市民アンケート調査等を基に、本計画で試算した結果

○1 便当たり平均利用者数：3 人/便以上

※日平均利用者数 135 人（参考資料参照）÷44 便（5 ルート合計）＝3.06 人/便

○市内循環ワゴンの運行サービス満足度：50%以上

※利用者アンケート調査で「満足」、「やや満足」と回答した方の各サービスの平均値

【実証運行中の実績】

○公費負担率：約 90%（見込み）・・・・・・・・・・未達成

※約 300 万円の負担増

○1 便当たり平均利用者数：2.43 人/便（平成 28 年 11 月末現在）・・・・・・・・未達成

○市内循環ワゴンの運行サービス満足度：98.3%（サービス全般）・・・・・・・・達成

※利用者アンケート調査（平成 28 年 8 月実施）

【本格運行の目標（評価基準）】

○1 便当たり平均利用者数：2.7 人/便以上《変更あり》

※1 便当たり平均利用者数＝日平均利用者数 135 人（参考 1 参照）÷49 便（4 ルート合計）
＝2.76 人/便

○公費負担率：1 年間の公費負担率が 85%未満《変更なし》

※公費負担率＝（運行経費約 6,200 万円－運賃収入約 910 万円）÷6,200 万円
＝85.3%

運賃収入＝日平均利用者数 135 人/日×365 日×平均支払い運賃 185 円（参考 2 参照）
＝913 万円÷910 万円

○市内循環ワゴンの運行サービス満足度：50%以上《変更なし》

【参考１】日平均利用者数の試算 ※ふじみ野市地域公共交通再編計画（平成 28 年 3 月）

日平均利用者数＝公共交通空白・不便地域人口約 36,400 人×高齢化率 23.6%
 ×自動車運転免許証非保有割合 47.6%×外出する際の交通手段割合 21.8%
 ×外出目的割合 69.2%×利用意向 33.9%×外出頻度 0.32×2（往復）
 ＝約 135 人/日

※１ 人口及び高齢化率（市平均）は平成 27 年 1 月 1 日現在（住民基本台帳）。

※２ 自動車運転免許証非保有割合は 65 歳以上の方が「保有していない」と回答した方の割合（注 1）

※３ 外出する際の交通手段割合は「自動車（人に乗せてもらう）21.1%÷2」、「タクシー11.2%」と回答した方の割合（注 2）

※４ 外出目的は 65 歳以上の方が通院、買物、習い事・生涯学習と回答した方の割合（注 1）

※５ 利用意向は利用意向として「目的地まで乗り換えなく直接行ける」「自宅近くから乗れる」と回答した方の割合（注 3）

※６ 外出頻度（65 歳以上）は、週 3～4 日 54.7%×3.5/7+週 1～2 日 32.0%×1.5/7+月 1～2 日 7.0%×1.5/30=0.32（注 1）

注 1：バス交通に関するアンケート調査（平成 26 年 7 月）

注 2：高齢者等実態調査結果報告書（平成 26 年 3 月）

注 3：公共交通に関する市民アンケート調査（平成26年10月）

【参考２】利用者 1 人当たり平均支払い運賃（平成 28 年 4 月～11 月実績）

	大人 200円	小人 100円	障がい者 100円	回数券		利用者数	運賃合計	平均運賃
				200円	100円			
4 月	2,275	70	398			2,743	501,800	183
5 月	2,461	45	525			3,031	549,200	181
6 月	2,433	62	582			3,077	551,000	179
7 月	2,676	73	507			3,256	593,200	182
8 月	2,738	126	493			3,357	609,500	182
9 月	2,216	64	240	988	56	3,564	676,800	190
10 月	1,814	28	193	1,246	91	3,372	643,200	191
11 月	1,679	40	150	1,272	34	3,175	612,600	193
合計	18,292	508	3,088	3,506	181	25,575	4,737,300	185

3 市内循環ワゴンの本格運行計画（案）

（１）運行ルート・停留所

1) 運行ルート・停留所の見直しの基本的な考え方

前項で掲げた「市内循環ワゴンの基本的な考え方」や本格運行計画の目標を踏まえ、運行ルート・停留所の見直しの基本的な考え方を設定する。

- 移動制約者の「生活の足」の確保
- 公共交通空白・不便地域の解消

①現行市内循環ワゴンの停留所には原則運行する

現行市内循環ワゴンの停留所には原則運行する。ただし、「亀久保」と「ふじみ野高校前」の２箇所は定時性の確保（踏切横断）や運行の効率性、民間路線バスの運行状況※を考慮し、やむを得ず廃止する。

※亀久保には西武バス、ふじみ野高校前には東武バス、ライフバスの停留所が設置されている。

②Eコースは廃止し、コース数は5コースから4コースに再編する

Eコースは、踏切や国県道の主要交差点を通過することから、定時性の確保の面で大きな課題を抱えている。このため、コースを廃止するとともに、他コースや運賃施策（乗継券、1日券）、乗継ダイヤの考慮により、Eコースの機能を他のコースで代替するよう再編する。

③利用ニーズや運行ルートの回り方を考慮し、新たに停留所を新設する

新A～Cコースは双方向運行とし、上下に停留所を設置する。また、利用ニーズや運行ルートの回り方を考慮し、5箇所の停留所（防衛庁第一公園、清見第一公園、市役所前、土橋、うれし野ソヨカ前）を新設する。

現Aコースの「上福岡総合病院入口」は病院の裏手にあることから、新Aコースの設定に当たり、病院の正面に停留所を移動し、名称を「上福岡総合病院前」に変更する。

2) 運行ルート・停留所の設定

Aコース	○利用が好調なため、現行ルートを基本に、双方向運行（2台）とする。 ○上福岡総合病院入口停留所は利用ニーズや利便性を考慮し、上福岡総合病院前へルートを変更する。 ○元福岡停留所と清見一丁目停留所は一方通行のため、反対方向のルートを追加し、停留所を2箇所新設する。 ○定時性確保と目的地への速達性向上、市役所や商業施設へのアクセス強化を図るため、市役所前停留所（県道56号沿線）を新設する。
Bコース	○現行ルートを基本に、Eコースの一部区間（みほの住宅や新駒林三丁目など）をカバーするように双方向運行する。 ○市民ニーズが高い慶珍塚～水天宮間に停留所を1箇所（土橋）新設する。
Cコース	○公共交通空白・不便地域で、利用が見込めるふじみ野駅南側エリア（東原、東台等）とふじみ野駅、大井総合支所へのアクセスを重視し、CコースとEコースの運行ルートをカバーするように双方向運行する。 ○定時性確保とふじみ野駅への速達性向上、商業施設へのアクセス強化を図るため、産業文化センター前停留所をうれし野ソヨカ前停留所へ移設する。
Dコース	○現行ルートを基本に、Cコースの一部区間（大井総合体育館など）をカバーするように運行する。 ○運行ルートは三ヶ島街道経由と、大井総合体育館経由の2つのルートを運行する。

■運行ルートの運行距離・所要時間

【 現行 】

コース名称	運行距離	所要時間
Aコース	12.0 km	50 分
Bコース	6.3 km	20 分※
Cコース①	9.3 km	30 分
Cコース②（大井総合体育館経由）	12.3 km	35 分
Dコース	13.2 km	50 分
Eコース①（左回り）	13.2 km	45 分
Eコース②（右回り）	13.0 km	50 分

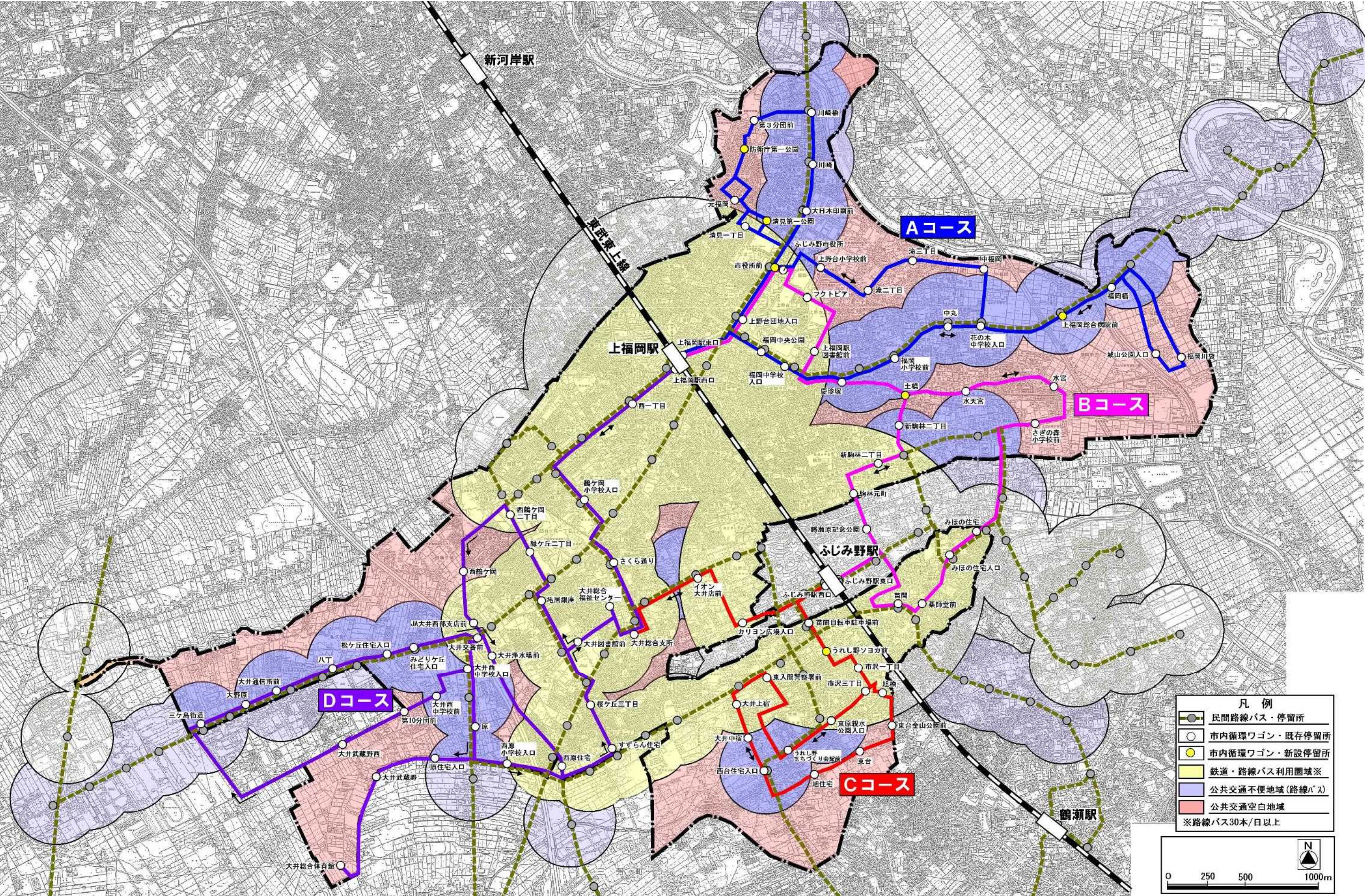
※片方向6便×2（往復）、往復所要時間：40分



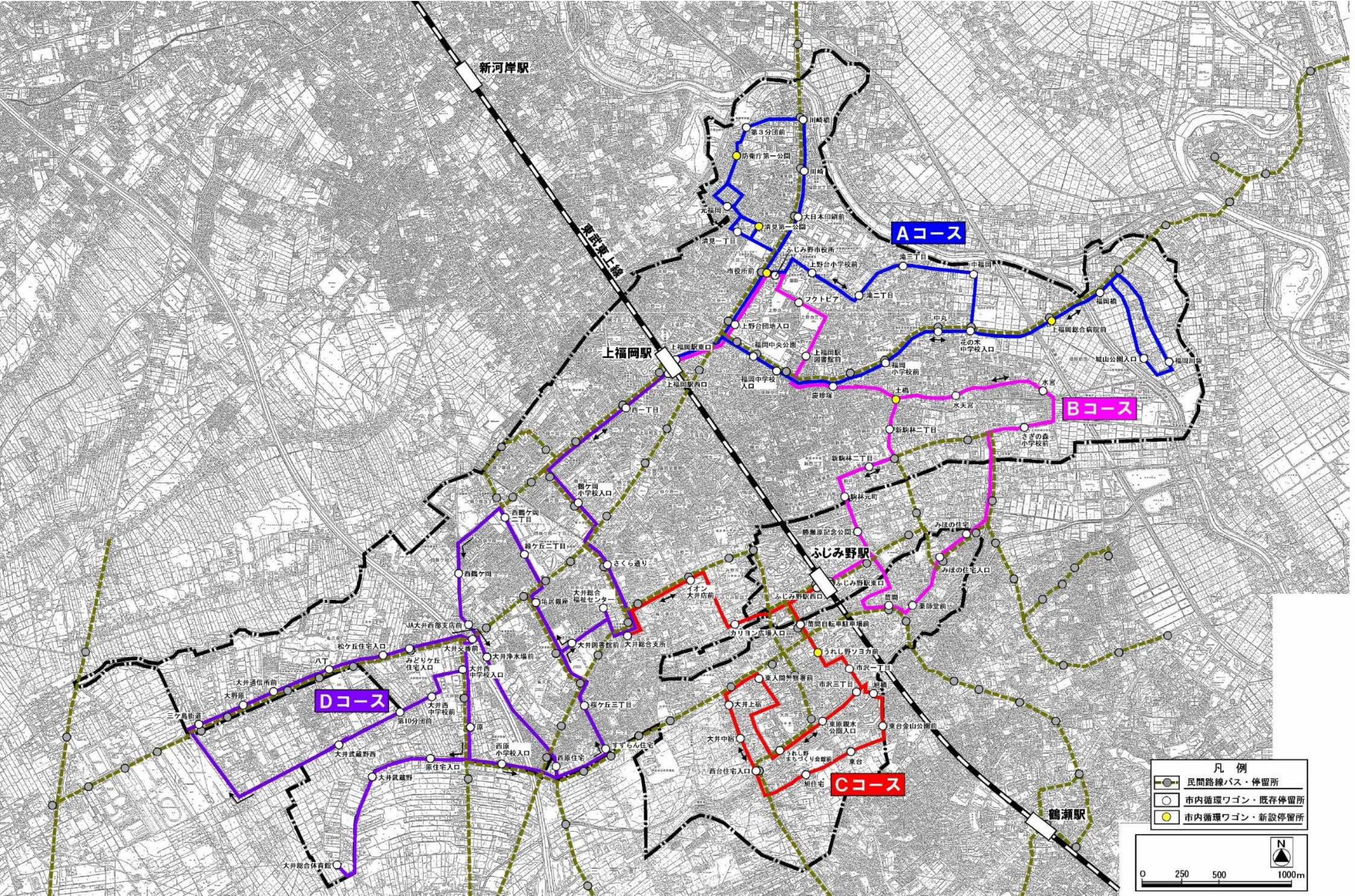
【 見直し案 】

コース名称	運行距離	所要時間
Aコース（川崎先回り、下福岡先回り）	13.7 km	52 分
Bコース（水宮先回り、新駒林先回り）	11.7 km	40 分
Cコース（市沢先回り、東台先回り）	9.8 km	40 分
Dコース①（三ヶ島街道経由）	15.4 km	50 分
Dコース②（大井総合体育館経由）	14.7 km	43 分

■市内循環ワゴン・本格運行ルート（案）＋公共交通空白・不便地域との重ね合せ図



■市内循環ワゴン・本格運行ルート（案）



(2) 運行便数・ダイヤ

1) 運行ダイヤ設定の基本的な考え方

①鉄道駅が起終点のダイヤとする

現在運行中の市内循環ワゴンの運行ダイヤは、5コース全てふじみ野市役所、大井総合支所発着となっているが、駅へのアクセスを望む声が多いことから、東武東上線より西側エリアを運行するAコースとBコースは上福岡駅発着のダイヤとする。

CコースとDコースは、ふじみ野駅と各地域及び大井総合支所をピストン輸送する形態のダイヤとする。

②利便性や速達性の向上などに資するよう、利用が見込まれるA～Cコースは双方向運行とする

市内循環ワゴン利用者アンケート調査（平成28年8月）で、特に利用が好調なAコースで双方向運行に対するニーズが高かったことから、車両数を1台から2台に増強し、双方向運行とする。

また、利用が多い鉄道駅やふじみ野市役所、大井総合支所など目的地への速達性や利便性の向上に資するよう、利用が見込まれるB・Cコースも双方向運行（それぞれ1台）とする。

③鉄道駅（上福岡駅、ふじみ野駅）・大井総合支所でスムーズに接続するダイヤとする

ふじみ野駅東西を連絡するBコースとCコース、上福岡駅東西を連絡するA・BコースとDコース、大井総合支所で連絡するCコースとDコース、それぞれ相互について、必要十分な時間での乗換が可能なダイヤ設定とする。

2) 運行便数・ダイヤの設定 ※ダイヤの詳細は別添資料参照

各コース別運行便数・ダイヤについては上記の基本的な考え方を踏まえ、次のように設定する。

■運行便数

【 現行 】

コース名称	運行便数
Aコース	8便
Bコース	12便
Cコース①	5便
Cコース②（大井総合体育館経由）	3便
Dコース	8便
Eコース①（左回り）	4便
Eコース②（右回り）	4便
合計	44便

【 見直し案 】

	運行便数
Aコース①（川崎先回り）	9便
Aコース②（下福岡先回り）	9便
Bコース①（水宮先回り）	6便
Bコース②（新駒林先回り）	6便
Cコース①（東原先回り）	5便
Cコース②（旭住宅先回り）	6便
Dコース①（三ヶ島街道経由）	4便
Dコース②（大井総合体育館経由）	4便
合計 ※	49便

※見直し案合計には、BコースM便（2便）、CコースM便（1便）、DコースM便（2便）を含まず

■上福岡駅・ふじみ野駅・大井総合支所での乗換時間

1 上福岡駅東西での乗換（A・BコースとDコース）

(1)ふじみ野市役所 → 大井総合支所

		B新駒林 先第1便	A川崎 先第2便	A下福岡 先第3便	B水宮 先第3便	B新駒林 先第4便	A川崎 先第6便	A川崎 先第7便
ふじみ野市役所	発	8:40	9:57	11:22	12:20	14:10	15:17	16:27
上福岡駅東口	着	8:45	10:02	11:27	12:25	14:15	15:22	16:32
乗換時間		↓ 19分	9分	21分	23分	36分	26分	39分
		D支所行 第1便	D支所行 第2便	D支所行 第4便	D支所行 第5便	D支所行 第6便	D支所行 第7便	D支所行 第8便
上福岡駅西口	発	9:04	10:11	11:48	12:48	14:51	15:48	17:11
大井総合支所	着	9:13	10:20	11:57	12:57	15:00	15:57	17:20

(2)大井総合支所 → ふじみ野市役所

		D支所行 第1便	D支所行 第2便	D支所行 第4便	D支所行 第5便	D支所行 第6便	D支所行 第7便	D支所行 第8便	D支所行 M2便
大井総合支所	発	8:56	10:03	11:40	12:40	14:43	15:40	17:03	17:30
上福岡駅西口	着	9:04	10:11	11:48	12:48	14:51	15:48	17:11	17:38
乗換時間		↓ 21分	9分	接続 なし	27分	6分	19分	6分	17分
		A下福岡 先第2便	A川崎 先第3便		A下福岡 先第5便	A下福岡 先第6便	A下福岡 先第7便	A下福岡 先第8便	A下福岡 先第9便
上福岡駅東口	発	9:25	10:20		13:15	14:57	16:07	17:17	17:55
ふじみ野市役所	着	9:30	10:25		13:20	15:02	16:12	17:27	18:00

斜字：市役所前下車

2 ふじみ野駅での乗換（BコースとCコース）

(1)ふじみ野市役所 → みほの住宅 → 大井総合支所

		B水宮 先第1便	B水宮 先第2便	B水宮 先第3便	B水宮 先第4便	B水宮 先第5便	B水宮 先第6便
ふじみ野市役所	発	8:50	10:20	11:50	14:20	15:50	17:35
みほの住宅	発	9:02	10:32	12:02	14:32	16:02	17:47
ふじみ野駅東口	着	9:08	10:38	12:08	14:38	16:08	17:53
乗換時間		↓ 12分	12分	12分	12分	12分	接続 なし
		C旭住宅 先第1便	C旭住宅 先第2便	C旭住宅 先第3便	C旭住宅 先第4便	C旭住宅 先第5便	
ふじみ野駅西口	発	9:20	10:50	12:20	14:50	16:20	
大井総合支所	着	9:30	11:00	12:30	15:00	16:30	

(2)大井総合支所 → みほの住宅 → ふじみ野市役所

		C東原 先第1便	C東原 先第2便	C東原 先第3便	C東原 先第4便	C東原 先第5便
大井総合支所	発	9:30	11:00	13:30	15:00	16:30
ふじみ野駅西口	着	9:40	11:10	13:40	15:10	16:40
乗換時間		↓ 12分	12分	12分	12分	12分
		B新駒林 先第2便	B新駒林 先第3便	B新駒林 先第4便	B新駒林 先第5便	B新駒林 先第6便
ふじみ野駅東口	発	9:52	11:22	13:52	15:22	16:52
みほの住宅	発	9:58	11:28	13:58	15:28	16:58
ふじみ野市役所	着	10:10	11:40	14:10	15:40	17:10

3 大井総合支所での乗換（CコースとDコース）

(1) ふじみ野駅 → Dコース

		C東原 先第1便	C旭住宅 先第1便	C東原 先第2便	C旭住宅 先第2便	C東原 先第3便	C東原 先第4便	C旭住宅 先第4便	C旭住宅 先第5便
ふじみ野駅	発	8:10	9:20	10:00	10:50	11:30	14:00	14:50	16:20
大井総合支所	着	8:20	9:30	10:10	11:00	11:40	14:10	15:00	16:30

乗換時間  10分 同時 15分 同時 20分 同時 10分 同時

		D第1便	D第2便	D第3便	D第4便	D第5便	D第6便	D第7便	D第8便
大井総合支所	発	8:30	9:30	10:25	11:00	12:00	14:10	15:10	16:30
三ヶ島街道	着	レ	9:46	10:41	レ	レ	14:26	レ	16:46
大井総合体育館	着	8:45	...	...	11:15	12:15	...	15:25	...

(2) Dコース → ふじみ野駅

		D第1便	D第2便	D第3便	D第4便	D第5便	D第6便	D第7便	D第8便
三ヶ島街道	発		9:46	10:41			14:26		16:46
大井総合体育館		8:45	レ	レ	11:28	12:28	レ	15:25	レ
大井総合支所	着	8:56	10:03	10:58	11:40	12:40	14:43	15:40	17:03

乗換時間  34分 7分 2分 15分 接続なし 17分 18分 27分

		C東原 先第1便	C旭住宅 先第2便	C東原 先第2便	C旭住宅 先第3便		C東原 先第4便	C旭住宅 先第5便	C旭住宅 先第6便
大井総合支所	発	9:30	10:10	11:00	11:40		15:00	15:40	17:30
ふじみ野駅	着	9:40	10:20	11:10	11:50		15:10	15:50	17:40

3) モニタリング便 (M便)

車庫(上福岡)～大井総合支所間で回送が発生することから、以下のとおりモニタリング便(実証運行便)を設定する。

モニタリング便では、利用状況、民間路線バスへの影響などを評価するものとし、状況によってはその運行を見直すものとする。

・Cコース 大井総合支所への回送活用

①Bコース(新駒林先M便)

ふじみ野市役所 7:45発 → ふじみ野駅 7:57着

②Cコース(大井総合支所行き)

ふじみ野駅 8:10発 → 大井総合支所 8:20着

・Cコース 車庫(上福岡)への回送活用

①Bコース(水宮先M便)

ふじみ野駅 18:20発 → 上福岡駅 18:37着

・Dコース 大井総合支所への回送活用

①Dコース(M1便)

上福岡駅 8:10春 → 大井総合支所 8:19着

・Dコース 車庫(上福岡)への回送活用

①Dコース(M2便)

大井総合支所 17:30発 → 上福岡駅 17:38着

(3) 運行日

運行日は、現行の市内循環ワゴンと同様に、毎日(12/29～1/3 除く)とする。

(4) 運賃

運賃は現行の市内循環ワゴンと同様とする。

■市内循環ワゴンの運賃

	大人 (中学生以上)	小人 (小学生)	身障者等	
			大人	小人
基本運賃	200 円	100 円	100 円	50 円
乗継券	※目的地まで1乗車分の運賃で利用可能			
1日乗車券	400 円	200 円		100 円
回数券	2,000 円 (200円券×11枚綴り)	1,000 円 (100円券×11枚綴り)		販売なし

(5) 運行車両

運行車両は現行の市内循環ワゴン（5台）を活用する。

但し、車体外装デザインは、認知度・愛着を高め、遠くから見ても容易に認識できるように、愛称（ふじみん号）を用いた車両ラッピングを行う。



4 周知 P R

本格運行開始へ向けて、実証運行開始時と同様に、次の媒体により周知を行う。

- 市報ふじみ野（平成 29 年 3 月号（予定））
- 市内循環ワゴンチラシの配布（全戸配布（市報への折込）、市役所等での留置き配布）
※盛り込む内容などについては今後検討予定
- 市ホームページへの掲載

(参考) 現行市内循環ワゴン・実証運行開始時の市報ふじみ野（平成 28 年 3 月号）



(参考) 現行市内循環ワゴンのチラシ



5 目標を達成するために行う事業の評価

「ふじみ野市地域公共交通再編計画（平成 28 年 3 月）」の中で、「目標を達成するために行う具体的な事業」として次の 9 つの事業が掲げられている（計画期間：平成 27 年度～平成 32 年度）。

「①市内循環ワゴンの実証運行及び本格運行の実施」に加えて、市内循環ワゴンの利用促進を図るため、これまで愛称選定や、「乗継券」「1 日乗車券」「回数券」「減額証明書」の発行、チラシ配布など周知 P R を行ってきた。

今後は本格運行へ向けた運行準備（許認可申請、停留所製作、周知 P R など）を行っていくとともに、運賃割引制度の更なる改良、待合環境の整備や上福岡駅での交通結節点整備などを段階的に実施し、市内循環ワゴンの利用促進に努めていく。

解決策	事業名	目的・概要	実施状況 ※	
1 地域の実情に即した利便性・効率性の高い市内循環ワゴンの実現を目指す	①市内循環ワゴンの実証実験及び本格運行の実施	平成 28 年 4 月より実証運行を開始した市内循環ワゴンについては、利用実績や利用者ニーズ、運行の効率性及び採算性等を考慮し、関係機関との協議・調整や道路条件等を踏まえ、ルート変更やダイヤ調整、運賃制度の見直しなどを検討し、1 年程度を目途に実証運行から本格運行へ移行する。 【実施時期】 平成 28～32 年度：実証運行及び本格運行の実施	○	➤概ね計画通り実施
	②愛称や車両の装飾	市内循環ワゴンの本格導入時には認知度・愛着を高め、遠くから見ても容易に認識できるよう、市の P R 大使である「ふじみん」を活用するなど、愛称募集や車体の外装デザイン等について工夫・検討する。 【実施時期】 平成 28～29 年度：関係者調整・検討、平成 30～32 年度：実施	○	➤愛称選定 [実施済] ➤車体ラッピングデザイン [検討中]
	③市内循環ワゴンの割引運賃制度の導入	市内循環ワゴンの運賃について、利用実績や利用ニーズ等を踏まえつつ、利用者の利便性向上や負担軽減などの観点から乗継割引制度や回数券、1 日乗車券などの割引運賃制度を早期に導入する。さらに、高齢者の交通事故の抑制と公共交通の利用促進を図るため、市独自の自主運転免許返納制度の導入についても検討する。 【実施時期】 平成 28～29 年度：実施、平成 30～32 年度：継続的实施	△	➤乗継券・1 日乗車券・回数券・減額証明書 [実施済] ➤市独自の自主運転免許返納制度の導入検討 [未実施]
2 公共交通機関の機能分担の明確化と連携強化を目指す	④上福岡駅における交通結節点の機能強化	上福岡駅周辺は、交通機関相互の乗り換えがスムーズに行えるよう、バス・タクシーの待合スペースなど東口駅前広場の早期の整備を推進する。 整備に当たっては、ユニバーサルデザインに配慮した待合空間の整備や、運行情報案内（乗り場等）の設置など利便性・快適性の向上と乗継ぎの円滑化を図るよう検討する。 【実施時期】 平成 28～32 年度：検討・協議	－	
	⑤待合環境の整備	市内循環ワゴン同士や、市内循環ワゴンと路線バス・鉄道を連絡する主要なバス停では、上屋・ベンチの設置、公共・民間施設を活用した拠点スポットの整備など、利用者が快適にバスを待てるような待合環境の整備を進める。 【実施時期】 平成 28～29 年度：関係者調整・検討、平成 30～32 年度：検討・実施（調整の整ったバス停から事業実施）	△	➤ふじみ野駅西口停留所で上屋設置 [事業中]
	⑥運行情報提供の充実・改善	市内循環ワゴンの見直しなどに合わせて、継続的に運行情報を提供するとともに、市役所等公共施設や鉄道駅などについては運行状況を表示するモニターの設置など、より分かりやすい情報提供のあり方について検討する。 【実施時期】 平成 27 年度：実施、平成 28～32 年度：市内循環ワゴン見直しに合わせて実施	△	➤チラシ配布 [実施済] ➤モニター設置など情報提供のあり方検討 [未実施]
	⑦バリアフリー車両の促進	今後も段階的にノンステップバス車両やリフト付き車両の導入支援を行い、バス車両のバリアフリー化を引き続き推進するとともに、障がい者の他、高齢者や妊産婦など様々な人が利用できる U D タクシーの導入を検討する。 【実施時期】 平成 28～32 年度：順次導入	－	
3 まちづくりと連携した地域公共交通サービスの展開を目指す	⑧商業施設等との連携事業	上福岡駅周辺等の商業施設等と連携し、公共交通の利用に付加価値を付けた割引サービスや企画切符等を検討する。また、市役所やフクトピアなど公共施設で実施するイベントの参加について、公共交通利用の案内を掲載するなどの利用促進活動の検討を行う。 【実施時期】 平成 28～29 年度：企画等準備・商業施設等との協議・調整、平成 30～32 年度：順次実施	○	➤スタンプ会とのチケット交換置 [実施中]
4 協働による持続可能な仕組みづくりの確立を目指す	⑨公共交通利用促進・転換事業の実施	運行情報提供の充実を図っていくとともに、小中学生や高齢者等を対象にした乗り方教室の開催や、お出かけ支援プログラムの作成など、公共交通の利用啓発や潜在需要の掘り起こしのための施策を実施する。 【実施時期】 平成 28～32 年度：企画・実施	－	

※事業の実施状況…「○」概ね計画通り実施済、「△」一部事業で実施済、「－」未実施を示す